

令和5年度 第2回 沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時 令和5年8月4日(金) 14:00～16:50

場 所 WEB開催(Zoom)

構 成 員 36名(出席者30名)

(出席者)

1号委員(琉大病院長)	大屋 祐輔
2号委員(県立中部病院長)	玉城 和光
(那覇市立病院長)	外間 浩
3号委員(県立宮古病院長)	岸本 信三
(県立八重山病院長)	和氣 亨
4号委員(沖縄県医師会長)	安里 哲好(代理出席:玉城 研太郎)
5号委員(沖縄県歯科医師会長)	米須 敦子
6号委員(沖縄県薬剤師会長)	前濱 朋子(代理出席:阿部 義則)
7号委員(沖縄県看護協会長)	平良 孝美
10号委員(琉大がんセンター長)	増田 昌人
11号委員(琉大がんセンター運営委員会委員長)	鈴木 幹男
12号委員(琉大医療福祉支援センター長)	平田 哲生(代理出席:有賀 拓郎)
14号委員(琉大看護部長)	眞栄城 智子
15号委員(琉大事務部長)	加藤 善一
16号委員(県立中部病院副院長)	本仲 寛美
(那覇市立病院副院長)	宮里 浩
(那覇市立病院がん看護専門看護師)	東恩納 貴子
17号委員(県立宮古病院副院長)	新崎 博美
(県立八重山病院外科医師)	松村 敏信
(県立八重山病院副院長)	石田 浩子
(北部地区医師会病院副看護部長)	上地 佳代
18号委員(NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさあ代表)	与儀 淑恵
(やいまゆんたく会(八重山のがん患者を支援する会)会長)	田盛 亜紀子
(サバイバーナースの会「ピアナース」代表)	上原 弘美
(パンキャンジャパン沖縄アフィリエイト)	島袋 百代
19号委員(一般社団法人グループ・ネオス理事長)	天野 慎介
(国際医療福祉大学大学院教授)	埴岡 健一
(琉球新報取締役編集局長)	島 洋子
20号委員(琉大病院病理部長)	和田 直樹
(県立中部病院放射線科副部長)	戸板 孝文

(欠席者)

3号委員(北部地区医師会病院長)	諸喜田 林
9号委員(沖縄県保健医療部長)	糸数 公
13号委員(琉大薬剤部長)	中村 克徳
16号委員(県立中部病院血液腫瘍内科部長)	朝倉 義崇
17号委員(県立宮古病院外科部長)	西原 政好
(北部地区医師会病院副院長兼看護部長)	柴山 順子

(陪席者)

緩和ケア・在宅医療部会	笹良 剛史
小児・AYA部会	浜田 聡
情報提供・相談支援部会	仲宗根 恵美
離島へき地部会	赤松 道成
沖縄県保健医療部健康長寿課	河野 百合子

(以下、Zoom傍聴申込)

株式会社ダイコー沖縄、ハートライフ病院、ほか

資料確認等

1. 令和5年度第2回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(7月3日開催)
2. 令和5年度第1回沖縄県がん診療連携協議会幹事要旨(5月12日開催)
3. 令和5年度第1回沖縄県がん診療連携協議会幹事録(5月12日開催)
4. 協議会・幹事会・部会委員について
5. 令和5年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田委員から資料及び議事要旨等について確認があった。

有識者報告事項

1. 埴岡委員報告

埴岡委員から資料6に基づき、院内がん登録5年生存率集計報告書から大腸がんのデータについて報告があった。

(主な質疑応答)

- Q.島委員：予後が悪いという点について、手術後のケアで特に何か満たされていないなど原因があるのか。
- A.埴岡委員：原因を明確にするのは難しい。考えられるのは医療技術上の問題である可能性と患者背景上の問題があるがこのデータからは原因までは分からない。
- A.宮里委員：若い世代の罹患が多く、尚且つその患者が生活習慣病も含め併存疾患を持っており、がんの治療を乗り切っても他病種を患っていることがある。また、症例数の問題で1例のインパクトがかなり大きくなっているように感じる。

2. 天野委員報告

天野委員から資料7に基づき、ゲノム医療法の成立について報告があった。

(主な質疑応答)

- Q.大屋議長：いくつかの疾病に関する基本法であれば、国の基本政策が決定し、それが都道府県に周知され、各都道府県でなんらかの施策を実施するという流れだが、今回のゲノム医療に関しても、今後の具体的な施策等を各都道府県で行う仕組みはできるのか。
- A.天野委員：個人的な感触ではあるが、ゲノム医療法が成立した直後に総会が開催され、そこに各省の担当者が呼ばれていたが、現状、主体的には動いていない。これから具体的な施策を国レベルで省庁に対して割り振り、検討していくことが必要となる。それ以降に都道府県に必要なことが具体的に決まっていくのではないかと。

審議事項

1. 第4次沖縄県がん対策推進計画(当協議会案)について

増田委員から資料8に基づき、第4次沖縄県がん対策推進計画(沖縄県がん診療連携協議会案)について説明があった。また、8月中に議長から沖縄県に当協議会の計画案を提出する予定のため、今回の協議会で審議し、最終案とするためご意見をいただきたいとの発言があった。

玉城委員から目標値の設定について、①の目標値より大きく劣っているというのは、標準偏差値の2倍以上劣っている等の数値を今から具体的に決めていく予定なのかとの質問があった。

増田委員から、「全国値より大きく劣っているもの」の『大きく』をカットし、単純に全国値以下だった場合は全国値を目標にして、全国値以上だった場合は47都道府県でベストの県のパーセント値を目標にするという事に修正するとの説明があった。

岸本委員から、がん検診の個別施策③について、検診受診率の目標値60%以上を達成している市町村の割合とあるが、実際に市町村に目標値を達成させるために取り組んでいる個別の施策はあるかとの質問があった。

増田委員から、国の施策に合わせ、検診受診率目標値を60%に設定したとの説明があった。また、目標値を達成するためには、コール・リコールを行うことが1つであり、それ以外にはがん検診を受診する上での利便性の向上や、啓発のための研修会等を行うことを個別施策にしている旨の回答があった。

2. 今年度の協議会の活動方針について

増田委員から資料9-1に基づき、今年度の協議会活動の重点事項について説明があった。また資料9-2及びデータセット（暫定版）に基づき、3つ目の事項の種々の評価指標が迅速に出るようになることについての進捗状況の説明があった。

（主な質疑応答）

Q.玉城委員代理:このデータセットは具体的にどのような場面で使用するのか。

A.増田委員:例えば沖縄県のがん計画が策定された場合、それに伴い計画の指標が多数できる。このデータを使えばがんの専門でない職員でも指標の5~7割は回答することができる。また、全国や各都道府県との比較が容易にできる。

A.埴岡委員:計画の進捗管理をするデータを簡単に抽出することができる。また、バックデータも全てあるので、どなたでも切り出して加工することができる。

Q.埴岡委員:このデータセットは沖縄県民に対しても有益な情報であるため、完成しているファイルはうちな〜がんネットに掲載してはどうか。

A.増田委員:この協議会でご承認頂けるなら、公開することも可能である。

報告事項

1. 患者会よりの報告

(1) 田盛委員報告

田盛委員から資料10-1に基づき、やいまゆんたく会（八重山のがん患者を支援する会）の活動について報告があった。

(2) 与儀委員報告

与儀委員から資料10-2に基づき、NPO乳がん患者の会ぴんく・ばんさあの活動について報告があった。

(3) 島袋委員報告

島袋委員から資料10-3に基づき、NPO法人パンキャンジャパン沖縄支部の活動について報告があった。

(4) 上原委員報告

上原委員から追加報告資料に基づき、がん患者団体連絡会（仮）発足準備について報告があった。

2. 各拠点病院が取り組もうとしているがん対策について（4月~6月の進捗状況）

資料11に基づき、増田委員、上地委員、宮里委員、岸本委員、松村委員から各拠点病院が取り組む予定のがん対策について報告があった。また、県立中部病院の委員は退出していたため、紙面での確認となった。

3. アピアランス支援モデル事業について

増田委員から資料12に基づき、アピアランス支援モデル事業について報告があった。

（以下については、紙面報告となった）

4. 大腸がん死激減プロジェクト連絡会議について

5. 沖縄県がん患者等支援事業の活動報告

6. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

7. 厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議

- (1) 第88回がん対策推進協議会
- (2) 第89回がん対策推進協議会
- (3) 第23回厚生科学審議会がん登録部会
- (4) 第23回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会
- (5) 第38回がん検診のあり方に関する検討会
- (6) 第10回今後のがん研究のあり方に関する有識者会議
- (7) 第11回今後のがん研究のあり方に関する有識者会議
- (8) 第12回今後のがん研究のあり方に関する有識者会議

部会報告事項

1. 医療部会

有賀副部会長から資料17に基づき、医療部会の活動・取組状況について報告があった。

2. 緩和ケア・在宅医療部会

笹良部会長から資料18に基づき、緩和ケア・在宅医療部会の活動・取組状況について報告があった。

3. 小児・AYA部会

浜田部会長から資料19に基づき、小児・AYA部会の活動・取組状況について報告があった。

4. 離島・へき地部会

赤松部会長から資料20に基づき、離島・へき地部会の活動・取組状況について報告があった。

5. 情報提供・相談支援部会

仲宗根部会長から資料21に基づき、情報提供・相談支援部会の活動・取組状況について報告があった。

6. ベンチマーク部会

増田部会長から資料22に基づき、ベンチマーク部会の活動・取組状況について報告があった。

以上